

素早い徘徊キャッチで介護負担の軽減

～時短・生産性を向上させる工夫～



取組事例紹介

業種：介護業 従業員数：22名

介護施設の要介護者が徘徊することがときどきあり、その対応に膨大な時間がかかり、長時間労働の要因になっていたため、介護労働者の身体的・精神的負担の軽減に取り組んだ。

- ＜顔認証システム付きの防犯カメラ導入＞
- 顔画像でログ管理をするため、容易に個人を識別可能。
 - 登録した顔写真の中で特定の人物が映った場合は表示灯でお知らせ。

【防犯カメラシステム導入費用を助成！】

○働き方改革推進支援助成金

＜労働時間短縮・年休促進支援コース＞

助成率 75%（一定要件の場合、80%）

上限額 最大200万円（一定要件の場合、最大440万円）

◆助成金等には成果目標の達成等、一定の要件があります。!



- ・「顔認証システム付きの防犯カメラ」を導入したことで、要介護者の徘徊を素早くキャッチすることができ、介護従事者の負担が減るとともに、労働環境が改善され、介護従事者の健康維持、就業意欲の向上にもつながり離職率が低下した。
- ・介護従事者の負担が減ったことで、残業時間が短縮し、36協定の上限を見直した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com